

歯は鉄よりも硬い!?! 丈夫な歯がむし歯になるワケ



こんにちは。
だんだんと暖かい日が増え、
タケノコが旬を迎える季節になりました。

タケノコはやわらかい中央部が
硬い皮に覆われていますが、
それは歯も同じ。

「象牙質」というやわらかい組織を守るように
表面は「エナメル質」という
硬い層に覆われています。

実は、皆さんのお口の中にある歯は
鉄よりもずっと硬い素材でできているのです。

歯の硬さってどれくらい？

ものの硬さを測る単位のひとつに
「モース硬度」があります。

モース硬度は 10 段階で表され、
数が大きくなるほど硬くなります。



たとえば、
学校でよく見るチョークは「1」。
硬くて重たいイメージのある鉄は「4」に
分類されています。

歯の表面を覆う「エナメル質」は
そんな鉄よりもずっと硬く、
なんと、モース硬度「7」に
当てはまっています。

かた〜い歯だけど酸は苦手！

これだけ高い硬度を持つ歯でも
苦手なものがあります。

それが「酸」です。

実は、私たちの歯は食事のたびに
「むし歯菌」が作り出す「酸」によって
エナメル質の表面が溶かされています。



通常はむし歯菌が酸を出したとしても、
エナメル質は「だ液」によって修復されます。

しかし、
むし歯菌が作り出す歯垢（プラーク）を
放置してしまうと、
だ液の力が及ばなくなり、
やがてむし歯になってしまうのです。

歯を酸から守るために…

むし歯を防ぐためには
お口の中を清潔な状態に保つ必要があります。

歯の表面に貼り付いた細菌や歯石は
歯科医院の専門的な器具でしか
落とせないので、
プロの手を上手に借りましょう。

定期的なメンテナンスを行うことで
むし歯だけではなく、
お口の病気の早期発見にもつながるのです。

SEE YOU
NEXT TIME

